

2014年3月4日(火) 日芸学力試験解答例

<英語>

〔I〕(1) B (2) A (3) A (4) A (5) A (6) D (7) D (8) D (各2) 16点

〔II〕(9) B (10) D (11) C (12) B (13) A (14) C (15) A (16) C (各3) 24点

〔III〕(17) B (18) C (19) D (20) C (21) D (22) B (各4) 24点

〔IV〕(23) D (24) B (25) D (26) C (27) C (28) A (各3) 18点

〔V〕(29) C (30) B (31) D (32) A (33) B (34) B (各3) 18点

【コメント】昨年度と内容、難易度ともに変化なし。英文は教科書レベルの平易なもの。ただし、問題は細かい部分を聞くものもあるので((21)など)、速読も大切だが、何よりも正確に読むことが大切。語法・空所補充は高1～高3レベルと幅広く出題されているが、総じて学校で習ったことを覚えておけば問題はないだろう。

<国語>

I 問一 1 問二 2 問三 1 問四 3 問五 3 問一～五 (各4) 20点  
問六 1 (5点) 計25点

II 問一 D 問二 2 問三 3 問四 2 問五 4 (各5点) 計25点

III 問一 a 1 b 2 問二 A 4 B 3 C 1 D 1 問三 4 問四 4  
問五ア 1 イ 4 ウ 1 問一～五 (各2) 22点  
問六 5 (3点) 問七 4 (5点) 計30点

IV 問一 3 (4点) 問二ア 2 イ 2 問三 2 問二、三 (各2) 6点 計10点

V 問一ア 2 イ 4 ウ 8 問二 a 1 b 2 c 3 問一、二 (各1) 6点  
問三A 2 B 2 (各2) 4点 計10点

【コメント】問題構成・出題形式ともに前期と変更はない。Iの現代文は日芸としては問題文の難易度は「やや難」であるが、設問のレベルは「ほぼ標準」のレベル。IIの現代文は、文章内容・設問とも日芸としては「やや易」であろう。IIIの古文では、古文単語の知識で得点に差が出ると思われる(設問で問われている単語は、受験生なら知っていなければならないものではあるが)。難易度は「やや難」か。IVの文学史、Vの漢字・語句問題は、日芸としては「標準」のレベルである。